

# AMCoR

Asahikawa Medical University Repository <http://amcor.asahikawa-med.ac.jp/>

看護研究集録(2019.7) 平成30年度:30.

アナフィラキシーショック時のPCPS装着へ迅速な対応を目指した取り組み

渡邊 香留, 山近 真実, 平田 哲

## アナフィラキシーショック時のPCPS装着へ迅速な対応を目指した取り組み

旭川医科大学病院 手術部ナースステーション ○渡邊香留 山近真実  
手術部 平田哲

### 【はじめに】

以前、当手術部では麻酔導入直後にアナフィラキシーショックを発症し、経皮的心肺補助(以下PCPSとする)を必要とした事例を経験した。これまで、挿管困難カートや緊急薬剤は整備されていたが、PCPSはその都度物品を集めていた。PCPS装着時の迅速な対応を目指した取り組みを報告する。

### 【目的】

看護師が患者のPCPS装着時に迅速な対応ができる。

### 【方法と結果】

1.臨床工学技士によるPCPSの学習会を行ない、看護師へ知識の普及を図った。2.PCPSカートを作成した。3.アナフィラキシーショックが発生してから、PCPS装着までのシミュレーションを実施した。以上のことより、看護師のPCPSに関する実践力強化を図った。その結果、看護師は迅速な対応をとることが可能になった。

### 【考察】

アナフィラキシーショックにより、PCPSが必要となった患者は危機的状況である。そのため、看護師が緊急度、優先度を理解し、効率的な物品準備や実践力を強化することにより、患者のPCPS装着までの迅速な対応が可能となる。

### 【まとめ】

今後も定期的な訓練を継続し、緊急時の迅速な対応の質を担保することが必要である。